YOMITIME INC. ■ MAILING ADDRESS F.D.R. Station, P.O. Box 854, New York, NY 10150 ■ Tel 212-421-6322 ■ E-Mail info@yomitime.com ■ WEBSITE www.yomitime.com ■ 編集／制作／発行：ミリ／タイム・インク

よみタイム

BI WEEKLY

WWW.YOMITIME.COM

NEW YORK EVENT JOURNAL
YOMITIME
2022年5月13日号
Vol.421

JAPAN'S #1 GREEN TEA COMPANY
itoen.com
ITO EN

LINCOLN CENTER'S

SUMMER FOR THE CITY

GATHER/ A series of monuments and rituals (Photo by Catalina Kulczar)

JS グローバス映画シリーズ
沖縄に焦点当てた作品を紹介
JS 劇場上映とオンラインで

Paradise View © Osamu Muranaka

ジャパン・ソサエティー（JS）が、グローバス映画シリーズの一環として「沖縄のビジョン：シネマティック・リフレクションズ」と題した上映会を、5月13日(金)から6月3日（金）まで開催する。

1972年沖縄の施政権が米国から日本に返還されてから50周年の今年、さまざまな角度から沖縄に焦点を当てた映画を紹介していく。歴史的、政治的、文化的側面から沖縄に迫る。

72年から96年までの制作映画5作品をJS劇場で上映し、このうち1作品と、72年前後に制作されたドキュメンタリー2作品をオンラインで上映する。

返還前後に制作された作品や、返還後の生活を描いた作品に特化し、沖縄出身の監督作品、日本本土の制作作品、上映が稀なドキュメンタリー作品などを紹介することで、アイデンティティ、人種、国境といった問題について考える機会を作る。

オープニング作品は、沖縄出身の高嶺剛監督・脚本の「パラダイスビュー」（85年）。5月13日（金）の上映後には、レセプションも開催する。

そのほか、劇場上映の作品は高嶺監督の「ウンタマギルー」、大島渚監督の「夏の妹」、中島貞夫監督の「沖縄やくざ戦争」、クリス・マルケル監督の「レベル5」の5本。

オンライン上映は、「パラダイスビュー」＝写真＝と、70年代日本のドキュメンタリーを牽引したNDU日本ドキュメンタリストユニオン）によるレアな2作品「沖縄エロス外伝　モトシンカカランヌー」と「アジアはひとつ」。

全作品リストと詳細はオフィシャルサイトで。

■5月13日（金）～6月3日（金）
■会場：Japan Society：333 E. 47th St.
■オンライン上映視聴リンク：https://film.japansociety.org
■JS 上映：一般 $15、JS 会員 $10
■オンライン上映：$10（上映3作品全てのパスは $24）
■ボックスオフィス：TEL: 212-715-1258
■ www.japansociety.org

ピアニスト フジコ・ヘミング
7月にカーネギー公演決定！

©FujikoHeming

ピアニスト、フジコ・ヘミングのリサイタルが7月23日（土）、カーネギーホールで開催される。2019年までニューヨークでも定期的に公演を行っていたヘミングだが、コロナ禍で2020年公演が中止。2021年から徐々に活動を再開させ、今回は3年ぶりのカーネギー公演となる。

演目は、ヘミングのシグネチャーともいえるリストの「ラ・カンパネラ」を筆頭に、「革命のエチュード」として知られるショパンの「練習曲ハ短調作品10―12」、ドビュッシーの「ベルガマスク組曲」から「月の光」などを披露する予定だ。

ヘミングは、ピアニスト大月投網子と、ロシア系スウェーデン人の画家・建築家の父の間にベルリンで生まれた。5歳で日本に帰国。母にピアノを教わり、17歳でコンサートデビューを果たす。30歳でドイツに留学、その間聴力を失うアクシデントに遭遇するが、ストックホルムで耳の治療を受けながらピアノ教師と演奏活動を行った。

日本での知名度が上がったのは、1999年に放送されたNHKのドキュメンタリー番組がきっかけ。デビューCD「奇蹟のカンパネラ」が200万枚を売り上げるというクラシック界異例の大ヒットになった。日本ゴールドディスク大賞、クラシック・アルバム・オブ・ザ・イヤー他を受賞。2016年、NYの国連本部で日本国連加盟60周年記念の文化事業で演奏。イタリアン・ナショナル・オーケストラやモスクワ・フィルハーモニックなど、世界中の名門オーケストラと共演。またフジコのプライベートを綴った初のドキュメンタリー映画「フジコ・ヘミングの時間」（監督：小松荘一良）が上映された。

今年3月31日、単行本「フジコ・ヘミング　永遠の今」が発売（出版：CCCメディアハウス）。撮りおろし写真50点以上に本人筆のイラストが収録されており、日常をこよなく愛する孤高のピアニストが「今」を語る。

■7月23日（土）3:00pm
■会場：Zankel Hall @ Carnegie Hall
881 Seventh Ave.
■ Tel: 212-247-7800
■ $35～$40
■ www.carnegiehall.org

合同展
備前焼・金重家
萩焼・三輪家

三輪休雪「白い夢」

金重晃介「備前　耳付花入」

日本を代表する焼き物・備前焼の金重家と萩焼の三輪家の展示会が、5月17日（火）から6月30日（木）まで、アッパーイーストサイドの画廊ジョーンBマービス・リミテッドで開催される。

無釉である備前焼とは対照的に、白くクリーミーな釉薬がかかった萩焼。この2つの焼き物は対極にあるように見えるが、美意識には共通するものがあり、二つを合わせて見ることにより、日本の焼き物の魅力を再発見できるというのが、この合同展の趣旨。

何百年も連綿と受け継がれる技法や、作陶の心。萩の三輪家と備前の金重家は、いわばそれぞれの焼き物の代表者であり、先代の作品に甘んじることなく、陶芸の可能性を広げている。

十代三輪休雪（休和）と、金重陶陽は共に、川喜田半泥子のからひね会に加わり、焼き物がまだ売れなかった厳しい時代を共に闘い抜き、現代陶芸界の礎を作った、いわば戦友。そうした深い縁も作品を通して感じることができるかもしれない。

開廊は平日午前11時から午後5時まで。予約不要。

■5月17日（火）～6月30日（木）
■会場：Joan B. Mirviss Ltd
39 E. 78th St. # 401
(bet. Park & Madison Aves.)
■ TEL: 212-799-4021
■ info@mirviss.com
■ www.mirviss.com

フレンズアカデミー Japanese Children's Society
全日制 たんぽぽ幼稚園 2歳より
バイリンガルを目指す
子ども達のために
一人一人に合わせた学習内容で
着実に力をつけていきます。
★親子教室 ★幼児教室
★日本語の基礎教室
★国語教室
★ウィークエンドスクール
（土曜と日曜）
★季節のプログラム
★ピアノレッスン

Tel: 212-935-8535
310 West 103rd Street New York, NY 10025
friends.nyikuei@gmail.com www.japaneseschool.org friends_academy_ny